

金融機関から全国初の寄附で式典 尼崎信用金庫が JICA「多文化共生・ 外国人材受入寄附金」へ 100 万円を寄附

JICA 関西センターと「業務提携・協力に関する覚書」を締結している尼崎信用金庫は、同金庫の「外貨定期預金」の運用益の一部から JICA の「多文化共生・外国人材受入寄附金」へ 100 万円を寄附することを決定し、2025 年 2 月 18 日（火）、JICA 関西センターにて寄附金目録受納及び感謝状贈呈式を行います。

同金庫は 2024 年 4 月から 2025 年 3 月まで実施している外貨定期預金キャンペーンにおいて、運用益の一部を寄附すること、寄附先を JICA の「多文化共生・外国人材受入寄附金」に限定することとしており、この度、運用益より 100 万円を寄附することが決まったものです。

本件は、金融機関から JICA の「多文化共生・外国人材受入寄附金」に寄附いただく全国で初めての事例です。

尼崎信用金庫は、兵庫県尼崎市に本店を持ち、阪神間を中心に 40 市 4 町を事業区域とする金融機関です。今回のキャンペーンは、同金庫お客様の SDGs 達成への貢献に加え国際協力参加への関心を後押しするため、実施されているものです。

JICA がお預かりする「多文化共生・外国人材受入寄附金」は、NGO、民間企業、地方自治体のパートナーと連携した活動や、日本に対する適正な労働者の送出しの促進を目的とした、開発途上国との技術協力事業の推進のために活用します。

寄附金目録受納及び感謝状贈呈式の詳細は以下の通りです。

尼崎信用金庫からは作田誠司（さくだ・せいじ）理事長が、JICA 関西センターからは木村出（きむら・いづる）所長が出席します。質疑応答の時間も設けていますので、是非取材をご検討ください。ご取材頂ける場合は、**2 月 14 日（金）17:00 までに**以下問合せ先へお申し込みをお願いします。

なお、本件の報道解禁日時は 2025 年 2 月 18 日（火）16:00（※式典終了時）といたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

日時：2025 年 2 月 18 日（火）15:30～16:00

会場：JICA 関西センター 2 階 オリエンテーションルーム

15:30～15:35 JICA 関西センター 木村所長挨拶

15:35～15:40 尼崎信用金庫 作田理事長挨拶

15:40～15:45 寄附金目録受領ならびに感謝状贈呈

15:45～16:00 記者の方々との質疑応答

＊ JICA「多文化共生・外国人材受入寄附金」について

JICA が誰一人取り残さない日本・世界を実現するために、多文化共生・外国人材受入分野の取組を支えて頂く寄附金です。活用対象は、以下の二事業です。

1. 多文化共生・外国人材受入関連事業（①外国人材との共生社会の構築、②経済成長のための人材育成、③移住労働者の人権尊重）

2. 「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム（JP-MIRAI）」との協働事業
JP-MIRAI は、外国人労働者の権利をまもり、労働環境・生活環境を改善することで、責任をもって外国人労働者を受入れ、外国人労働者から「選ばれる日本」となることを目指すプラットフォームです。JICA は「JP-MIRAI ポータル」を通じた外国人の方々への日本での生活に関わる情報提供や相談窓口の設置等の活動において JP-MIRAI と協働しています。

関連リンク

[尼崎信用金庫](https://www.amashin.co.jp/) <https://www.amashin.co.jp/>

[JICA 多文化共生・外国人材受入寄附金](https://www.jica.go.jp/activities/schemes/partner/private/kifu/tabunkakyosei.html)

<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/partner/private/kifu/tabunkakyosei.html>

【本件に関する問合せ先】	
JICA 関西センター 企業連携課 山枡 TEL: 078-261-0397 e-mail: Yamamasu.Takao@jica.go.jp	尼崎信用金庫 総合企画部広報グループ TEL: 06-6412-5402 e-mail: amashin090100@amashin.co.jp